1日目　2026年11月26日（木）

1日目	会場 1	会場 2	会場 3	会場 4	会場 5	会場 6	会場 7	会場 8	会場 9
9:00-9:15	開会式（会場1）								
9:30-11:10	[OS-16] 近年の被害地震の強震動を踏まえた地盤震動研究：成層地盤から不整形地盤まで	[OS-01] 災害受容の地震防災から脱却しよう	b-5 建築構造物(1)	b-7 免震・制振・構造ヘルスモニタリング(1)	[OS-14] デジタル技術を駆使したSIP課題防災の研究成果と将来展望	a-5 津波・歴史地震 & a-6 その他	b-2 杭および基礎構造(1)	c-1 ライフライン & c-5 マルチハザード・複合災害・広域災害・感染症対策(Covid19)	
11:20-13:00		[OS-11] 津波シミュレーションと実務設計のギャップを埋める：荷重評価の実装への挑戦	b-5 建築構造物(2)	b-7 免震・制振・構造ヘルスモニタリング(2)	[OS-20] 地震工学の最前線：国際留学生・研究者交流セッション	a-4 地盤の液状化・斜面崩壊(1)	b-2 杭および基礎構造(2)	c-6 レジリエンス・BC & c-7 その他	
13:20-14:10	ポスターセッション(1)・コアタイム ポスター掲示時間10:30-17:30								
14:30-16:10	[OS-16] 近年の被害地震の強震動を踏まえた地盤震動研究：成層地盤から不整形地盤まで	[OS-02] 機械システムの耐震／振動制御／応答予測	b-5 建築構造物(3)	b-7 免震・制振・構造ヘルスモニタリング(3)	[OS-04] 激甚化する複合災害と少子高齢化社会における防災対策のパラダイム変換	a-4 地盤の液状化・斜面崩壊(2)	[OS-19]『公助』の不足を補う社会連携活動～防災ビジネスの創造と育成を考える～	c-3 防災計画・地域防災力・リスクマネジメントおよび社会・経済問題(1)	
16:20-18:00			b-5 建築構造物(4)	b-7 免震・制振・構造ヘルスモニタリング(4)		a-4 地盤の液状化・斜面崩壊(3)		c-3 防災計画・地域防災力・リスクマネジメントおよび社会・経済問題(2)	

2日目　2026年11月27日（金）

2日目	会場 1	会場 2	会場 3	会場 4	会場 5	会場 6	会場 7	会場 8	会場 9
9:00-10:40	[OS-06] 2024年能登半島地震による地盤災害からの教訓	[OS-03] コミュニティ断層モデルと地震災害研究の未来	b-5 建築構造物(5)	[OS-05]2016年熊本地震から10年ー復旧・復興の知見から考える地震レジリエンスー	[OS-13] 地震工学・防災分野における分布型光ファイバー計測技術の展開	b-7 免震・制振・構造ヘルスモニタリング(5)	d-3 室内被害，設備被害	c-2 緊急地震速報・災害情報・リモートセンシング・リアルタイム地震防災(1)	b-4 土木構造物(1)
10:50-12:30			b-5 建築構造物(6)			b-7 免震・制振・構造ヘルスモニタリング(6)	[OS-07] 地震災害のためのデジタルツイン	c-2 緊急地震速報・災害情報・リモートセンシング・リアルタイム地震防災(2) & c-4 復興・防災まちづくり	b-4 土木構造物(2)
12:50-13:40	ポスターセッション(2)・コアタイム ポスター掲示時間10:00-17:00								
14:00-15:30	特別講演会第1部 基調講演（メインホール）								
15:45-18:40	特別講演会第2部 12学会合同企画　令和8年熊本地震報告（メインホール）								
19:00-21:00	交流会								

3日目　2026年11月28日（土）

3日目	会場 1	会場 2	会場 3	会場 4	会場 5	会場 6	会場 7	会場 8	会場 9
9:00-10:40	[OS-17] 発災当時学生であった世代から見た熊本地震と地震工学研究の展開	[OS-12] 大規模地震の被害想定を受けて地震工学者は何に取り組むべきか？	b-5 建築構造物(7)	a-3 地盤震動(1)	d-1 最近の地震被害の調査・分析(1)	a-2 地下構造	b-6 機械設備系	b-8 耐震補強・新しい構造・材料，耐震設計法(ISO)，歴史的建造物(1)	
10:50-12:30	[OS-09] 危機耐性：理論構築，技術開発から実装まで	[OS-15] 多様なデジタルデータを活用した構造物の耐震性能評価に向けた取り組みと展望	b-5 建築構造物(8)	a-3 地盤震動(2)	d-1 最近の地震被害の調査・分析(2)	[OS-18] 巨大地震後の地域防災力を高めるには？－被災自治体と地域建設事業者による応急復旧の実際と課題－	b-3 地盤と構造物の相互作用(1)	b-8 耐震補強・新しい構造・材料，耐震設計法(ISO)，歴史的建造物(2)	b-1 地中構造物・ダム・土構造物(1)
12:50-13:40	ポスターセッション(3)・コアタイム ポスター掲示時間10:00-17:00								
14:10-15:50	[OS-08] 地震動モデルの構築と利活用の新展開	a-1 震源特性(1)	b-5 建築構造物(9)	a-3 地盤震動(3)	[OS-10] マルチハザードに対するインフラ・ライフライン施設のレジリエンス	d-2 強震観測システムと利活用・構造ヘルスモニタリング(1)	b-3 地盤と構造物の相互作用(2)	b-8 耐震補強・新しい構造・材料，耐震設計法(ISO)，歴史的建造物(3)	b-1 地中構造物・ダム・土構造物(2)
16:00-17:40		a-1 震源特性(2)	b-5 建築構造物(10)	d-5 機械学習・IoT・DX		d-2 強震観測システムと利活用・構造ヘルスモニタリング(2)	b-3 地盤と構造物の相互作用(3)	b-8 耐震補強・新しい構造・材料，耐震設計法(ISO)，歴史的建造物(4)	
17:50-18:00	閉会式（会場1）								